



千寿第五小学校と五反野小学校の 統合ニュース 第5号



発行：足立区教育委員会事務局
学校適正配置担当課
電話：03-3880-5426（直通）

この「統合ニュース」は、千寿第五小学校と五反野小学校の統合に関する情報を、両校の地域の方や保護者のみなさんにお知らせするために発行しています。

今後も「統合ニュース」を定期的に発行し、統合に向けた子ども達の活動や説明会等の内容、いただいたご意見を踏まえて教育委員会として決定したことなどをお知らせいたします。

◇両校の保護者会等の主な対応

日にち	千寿第五小学校	五反野小学校
7月2日		開かれた学校づくり協議会役員・保護者の会役員との意見交換会
7月7日	保護者説明会	
7月14日		保護者説明会

1 統合校の校名について

これまでの統合ニュースでもお知らせしてきましたが「統合校の校名」について、7月に行った上記の意見交換会や両校の保護者説明会で、教育委員会の考えをお伝えいたしました。

あだち
統合新校の校名 **足立小学校**（平成25年4月1日開校）

★★★「足立小学校」を新しい校名と考えた理由 ★★★

- ☆ 千寿第五小学校、五反野小学校ともに「足立区足立」にある学校である。
- ☆ 統合後の学区は足立一丁目～四丁目となり、すべて「足立」となる。
- ☆ この地域は、昭和30年代に当時の地域の方々が、それぞれの長い歴史や習慣の違いを乗り越えて話し合い、足立区初の住居表示として「足立」という町名となった。その町名を校名とすることで、地域の先人達の想いにも応えられる校名である。

※応募時の主なコメントを教育委員会事務局でまとめました。

この「足立小学校」は、応募された校名案の中で、現在の千寿第五小学校と五反野小学校という両校の校名以外では最も多かった校名案であり、統合校は新しい校名でスタートする基本方針のうえで、上記の意見や応募の結果等を踏まえ教育委員会として方針を決定しました。

両校の関係者や保護者のみなさまの様々な想いは十分に受け止めておりますが、両校の子ども達に、新しい校名で、新しい学校の第一歩を一緒に踏み出してもらいたいと考えています。

今後、条例の改正等の手続きを進めてまいります。両校の関係者ならびに保護者のみなさまのご理解とご協力をあらためてお願いいたします。

2 新しい校舎の平面計画（案）について

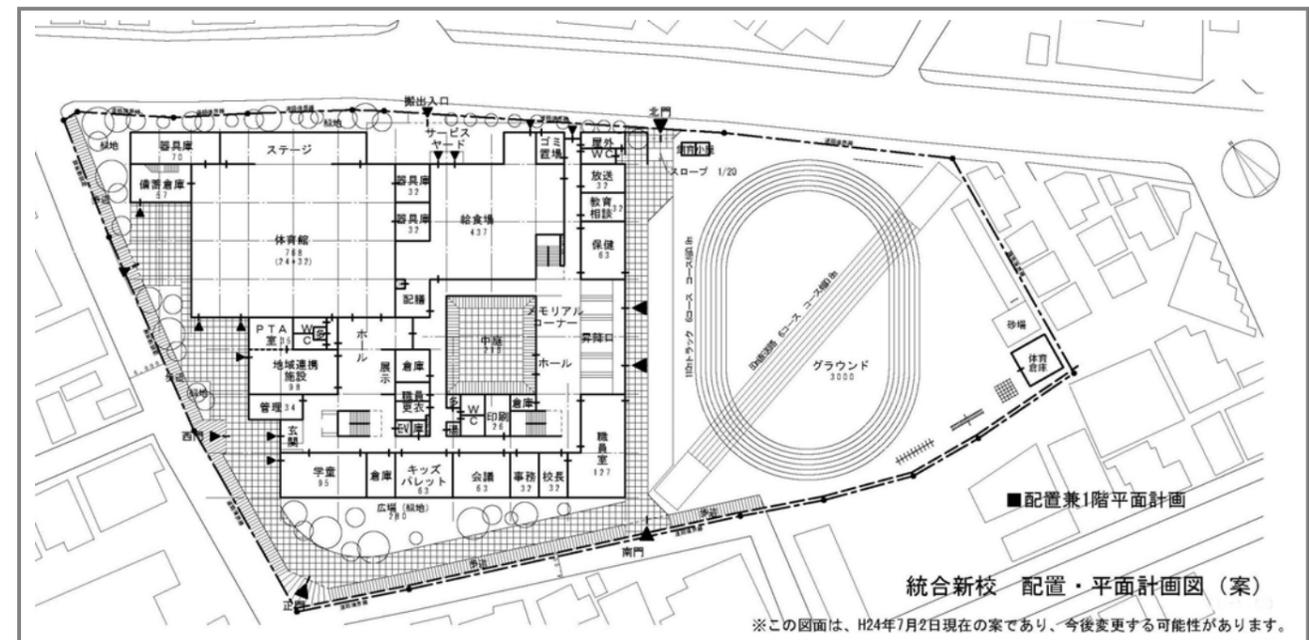


6/29 付けの統合ニュース（第4号）でもお知らせいたしましたが、現在、新しい校舎の基本構想や基本計画等の検討を進めています。

新しい校舎を建設する場合には、まず始めに「新しい校舎を敷地のどの位置に建てるか」を考えます。

教育委員会としては、教室の日当たりや採光、通風性などへの配慮や、校庭の広さの確保、近隣の住宅への日影の影響などを総合的に考えて、左記のA案が関係者や保護者、近隣のみなさまにご理解いただける配置案だと考えています。

※詳しくは、統合ニュース（第4号）および6月と7月の保護者説明会で配付した資料「配置計画案」をご覧ください。



今回の7月の意見交換会と両校の保護者説明会では、上記のA案で、より具体的な平面計画図（案）をご提案させていただきました。

主に五反野小学校の関係者、保護者のみなさまからいただいたご意見の一部を紹介します。

- 校門（正門）の位置は、もう少し検討したほうが良いのではないのでしょうか？
- 五反野小学校には地域資料室がありますが、新しい校舎にはないのですか？
- 荒川が氾濫したときを考えると、備蓄倉庫はもっと上の階に置いたほうが良いのでは？
- 五反野小学校は金管バンドが盛んです。防音対策や活動のしやすさなど考えてください。
- 今の校庭でも運動会などは狭いと感じます。人数が増えても、この校庭で大丈夫ですか？
- トイレは洋式ですか？今のように和式ですか？
- 例えば、高学年の調べ学習の場と図書室が一体になるような工夫ができませんか？

限られた敷地や建物の床面積の中で、何かを優先すると、何かを縮小等（場合によっては断念）しなければなりません。今後、みなさんからいただいたご意見を踏まえながら、基本構想・基本計画の案を作成し、あらためて両校の関係者や保護者のみなさまにご提案いたします。

※紙面の都合上、説明・意見交換および資料の一部を掲載しております。足立区立小・中学校の適正規模・適正配置に関する情報は、足立区ホームページに掲載しています。この「統合ニュース」は、千寿第五小学校と五反野小学校にも置いてあります。

3 子ども達の交流活動が進んでいます。

平成 25 年 4 月の統合に向けて、両校の子ども達の交流事業が進んでいます。

6/25（月）に、千寿第五小学校を会場に、両校の 2 年生とひまわり学級の児童が「動物ふれあい教室」を体験しました。

この事業は、旧元宿小学校の跡地にある帝京科学大学との連携事業で、ウコッケイ（右の写真）やウサギなどの小動物、そしてヘビやトカゲなど、普段は見ることのない動物を見たり、実際に触ったりして、体感してもらう事業です。

子ども達の興味津々の声と笑顔が体育館に溢れました。



同じく 6/25 に、両校の 3～4 年生とひまわり学級の児童と一緒に、荒川河川敷の虹の広場に遠足に行ってきました（左の写真）。学年ごと、クラスごとのチームに分かれてリレーで競い合い、当日の思わぬ寒さに負けない熱戦で盛り上がりました。

また、6/27（水）からの 3 日間、両校の 5 年生が千葉県鋸南自然の家と同じ日程で自然教室に行ってきました（下の写真）。統合後、最上級生になる今の 5 年生には、下の学年の手本となるような関係づくりを期待しています。



夏休み明けの 9/6（木）には、葛西臨海公園（江戸川区）に、両校の子ども達と一緒に全校遠足に出かけてきます。

当日のお弁当や事前の用意など、保護者のみなさまのご協力をいただくことも多くなってありますが、来年 4 月に子ども達が仲良く統合を迎えられるよう、ご理解とご協力を引き続きお願いいたします。

子ども達の交流は、両校の先生方のお力で実現しています。教育委員会として、あらためて感謝申し上げます。



※児童の交流については、区のホームページに掲載するよう準備中です。準備が整いましたら、順次更新していきます。

4 夏休み明けに「新しい校章」を描いてもらいます。

統合新校の校名の次は、新しい校章と校歌の募集を進めます。

当初、新しい校章は、夏休み中に各児童に描いてきてもらい、夏休み後に応募してもらう方法（校名のときと同じ方法）を考えていましたが、多くの子ども達にアイデアを出してもらえるように、夏休み後の学校活動の中で全員に描いてもらうようにします。

※新しい校歌のフレーズ等については、夏休み前に両校の児童に応募紙を配付します。その用紙の中で、夏休み明けに学校で校章を描くことを全児童に周知します。



ぜひ夏休み中に、お子さんと新しい校章や校歌について話しをしていただくようお願いします。

新しい校章のアイデアや校歌のフレーズなどを考える中で、統合新校を自分たちの力で創りあげていくという気持ちになってもらいたいと考えております。

ご協力の程、よろしくお願いたします。

※保護者のみなさまには、新しい校章、新しい校歌ともに募集用紙を本ニュースと一緒に送付させていただきます。ぜひご応募ください。募集用紙は学校にも置いてあります。地域のみなさまも、ぜひご応募ください。



5 千寿第五小学校の柳の木について。

去る 6/23（土）に、千寿第五小学校に古くからある柳の木の移植工事を行いました。

予定では、千寿第五小学校の校庭の東側（現ランチルームの前あたり）に移植するよう工事を進めましたが、移植先を掘った際に、地中の給水管（散水栓用の管）を重機で破損してしまうという事故がありました。

また、校長室前あたりへの移植も検討しましたが、作業の経過の中で木の根の部分が大きく割れてきたため、これ以上の作業は柳に重い負担がかかると判断し、元の位置からやや北側にずらし、傾斜の向きを反対にして移植工事を終了しました。同時に、排水性や通気性を考慮して、これまでよりやや高い位置に植え替えて新しい土も入れました。

当初予定していた移植内容と異なった結果となり、地域関係者や保護者のみなさまにご心配をおかけしたことについて、お詫びを申し上げます。樹齢約 90 年の古い柳の木の負担を最大限考慮した対応であったことをご理解ください。

先般、一部新聞で報道されましたが、千寿第五小学校のプールの解体やその他工事に関して、7/10 付けで工事禁止の仮処分の申し立てが出されましたが、教育委員会といたしましては、統合全体のスケジュールも考慮しながら、適切に手続き等を進めてまいります。なお、東京地方裁判所の判断が示された段階で、その内容を踏まえて適宜対応してまいります。

両校の関係者ならびに保護者のみなさまにご不安を与えていることに対して、お詫び申し上げます。この経緯や結果につきましては、両校の保護者説明会等を通じて、適切な時期にご報告させていただきます。

（発行元）：足立区教育委員会事務局 学校教育部 学校適正配置担当課

【担当】中村・神保・船水・平野 電話番号：03-3880-5426（直通）